

「県南地域感染症情報」に関する御意見、御質問等はFAXまたはメールでお願いします。

県南保健所生活衛生部医療薬事課

FAX0248-23-1252 メールアドレス kansen_kennan@pref.fukushima.lg.jp

手足口病が流行しています。注意をしましょう。

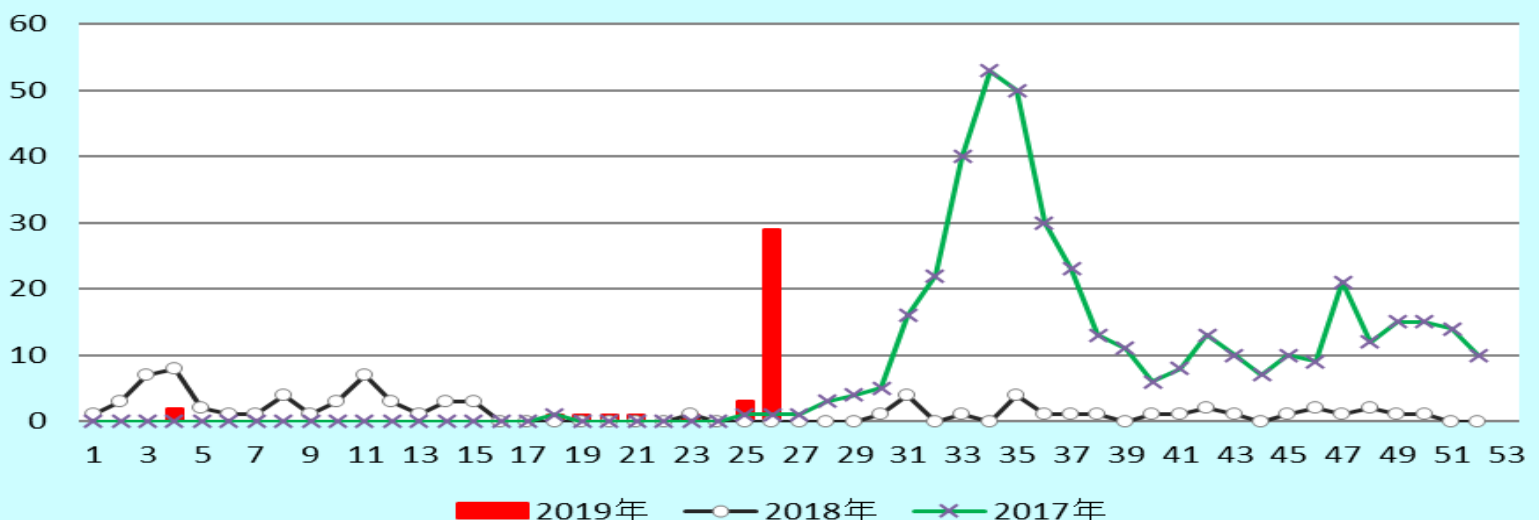
■ 手足口病とは？

手足口病は、口腔粘膜、手や足などに現れる水疱性の発疹を主症状とした急性ウイルス感染症です。幼児を中心に夏季に流行がみられ、発疹だけでなく発熱を伴うこともあります。

コクサッキーウイルスA6、A16やエンテロウイルス71などのエンテロウイルス属が主な原因ウイルスです。まれに、髄膜炎や脳炎などの合併症を引き起こすこともあり、特にエンテロウイルス71は、中枢神経系の合併症の発症率が他のウイルスより高いことが知られています。また、コクサッキーウイルスA6が原因の場合、発症数週間後に爪甲が脱落する症例が近年報告されています。

主に、患者の咳やくしゃみによる飛沫感染、手指や共用タオル等を介した接触感染により感染します。

県南管内の手足口病の状況



■ 予防対策について

- (1) 排便後や食事の前には、石鹸や流水で手を洗いましょう。
なお、症状が消失した後も2～4週間にわたり便中にウイルスが排泄され、感染源となる恐れがあるため、注意が必要です。
- (2) 咳エチケットを心掛けましょう。
- (3) タオルの共用は避けましょう。



1962(昭和37)年4月2日～1979(昭和54)年4月1日生まれの男性の皆様

注意: 風しんの感染を拡大させる可能性があります

風しんから、あなた自身と周りの人をまもるために風しんに対する抵抗力を確認・獲得しましょう。1962(昭和37)年4月2日～1979(昭和54)年4月1日生まれの男性の方は、風しんの抗体検査及び予防接種が原則無料となります。

問い合わせ先: お住まいの市町村